

令和 7 年 第 4 回 定 例 会
陳 情 文 書 表

自 陳情第 1 0 号
至 陳情第 1 1 号

陳情 番号	件 名	付 託 委員会	審 査 結 果				頁
			日	委員会	日	本会議	
1 0	府中市美術館総合管理業務委託（長期継続契約）の仕様書の記載条件についての陳情						3
1 1	ゲノム編集食品の表示の義務化を国に求める意見書の提出を求める陳情						5

陳 情 番 号	1 0	受理年月日	令和7年11月19日	
陳情人住所氏名	東京都板橋区板橋2-64-6 株式会社 三幸コミュニティマネジメント 代表取締役 大 屋 貴 幸			
件 名	府中市美術館総合管理業務委託（長期継続契約）の仕様書の記載条件についての陳情			
<p>1 趣旨及び理由</p> <p>過度な仕様書内の必須条件により、競争の原理が働いておらず実質一社独占状態になっております。事実、前回の入札では一回目の最低金額で応札をした業者が条件を満たしていなかったために辞退せざるを得なかった事案が発生しております。</p> <p>美術館からすると、より適正な業者に業務をお任せしたいという趣旨も理解はできますが、今のままでは意欲も能力もある会社が手出しをできない状況にあり、原価計算をすると、7,390万の売上に対して、2,000万強の粗利が出ている状況になっております。</p> <p>他の美術館・博物館の入札ではここまでの事例はなかった認識をしております。</p> <p>以上の状況は現行の業者と担当課の過度な関係性により、府中市だけでなく市民の方々にも不利益な状況につながっているものと考えております。</p> <p>これまでの経緯として、秘書課を通じて市長及び契約課にも上申させていただきましたが、改善の兆しがうかがえる回答をいただけなかったために、このたび議会に陳情申し上げます。何とぞ、改善していただくようお願い申し上げます。</p> <p>2 要望事項</p> <p>別紙にございます以下の資格要件の削除をお願いいたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当館と延床面積が同規模以上の博物館法上の登録博物館での機械設備等運転保守管理業務実績を有すること ・資格等「当館と延床面積が同等以上の博物館法上の登録博物館での受付看士業務実績を有すること。責任者、看士、及び巡回警備に当たらせる者は、（中略）美術館・博物館における受付看士業務の管理責任者としての経験を1年以上有する者とする <p>なぜならば、現在履行されている業者様も初めて受託された時には履行実績がない状況での受託だったことが必ずあったためです。</p> <p>また、受託した暁には他の現場のスタッフよりも、まずは現在勤められている従事者の役務権の確保と意思が第一であると考えており、それは美術館も同じではないでしょうか？</p>				

落札する条件として、他の現場スタッフありきの考え方は府中市美術館の現従事者の立場や意思が度外視されており、現実的ではございません。
ぜひとも適正な競争ができる状況に改善を求めます。

付託する委員会

陳 情 番 号	1 1	受理年月日	令和7年11月20日
陳情人住所氏名	府中市四谷3-41-20 堤 優美子		
件 名	ゲノム編集食品の表示の義務化を国に求める意見書の提出を求める陳情		
<p>1 趣旨及び理由</p> <p>現在、ゲノム編集技術を利用した食品（トマト、マダイ、フグ、ヒラメ等）が市場に流通していますが、外来遺伝子を含まないという理由から表示義務がなく、消費者は知らないうちに購入・摂取してしまう可能性があります。これは、食品選択の基本である「知る権利」「選ぶ権利」を著しく制限するものです。</p> <p>消費者基本法の「基本理念（第2条）」には、消費者に対して必要な情報が提供され、消費者の自主的かつ合理的な選択を行う機会が確保されるべきであると定められています。また、「国の責務（第3条）」として、第2条の基本理念にのっとり消費者政策を推進することが国の責務と明記されています。しかし、ゲノム編集食品の非表示制度は、これらの理念を実質的に損なう現状となっています。</p> <p>新技術であるゲノム編集は評価が定まらない部分も多く、商品が増加する中で、透明性と情報提供の体制を整えることは急務です。</p> <p>こうした問題意識は全国的にも共有されており、これまでに岐阜県、北海道、東京都、千葉県、奈良県、埼玉県、福岡県、静岡県、島根県、山口県、兵庫県、長野県、岩手県など、複数の都道府県が、ゲノム編集食品の「表示義務化」や「情報提供の在り方の見直し」を国に求める意見書を提出しています。これは、消費者の権利を守るための施策が急速に求められていることを示すものです。</p> <p>食は生命と健康に直結する分野であり、消費者が何を選んで食べるかを主体的に判断できる環境づくりは極めて重要です。府中市においても、市民の安心と権利を守る立場から、国に対し制度の改善を求める必要があります。</p> <p>以上の理由により、府中市議会におかれましては、国に対し、ゲノム編集食品の表示義務化を国に求める意見書を提出していただきたく、ここに陳情いたします。</p> <p>2 要望事項</p> <p>府中市議会として、国に対し、ゲノム編集食品の表示義務化を求める意見書を提出していただきたい。</p>			
付託する委員会			